

科目名 Course Name	社会の理解Ⅱ Understanding Society Ⅱ				ナンバリング No.	J2-002	
年次	1 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡方法	C-Learning で対応。または栄養棟 3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修／選択	選択(介護福祉士養成課程必修)						
関連 DP	DP2, DP5, DP6						
授業の概要と 到達目標	①個や集団、社会の単位で人間を理解する視点を養うことができるようにする。 ②生活と社会の関係性を体系的に捉えることができるようにする。 ③対象者の生活の場としての地域という観点から、地域共生社会や地域包括ケアシステムの基本的な考え方としくみを習得できるようにする。 ④日本の社会保障の基本的な考え方、しくみについて説明できるようにする。 ⑤高齢者福祉、障害者福祉及び権利擁護等の制度・施策について介護実践に必要な観点から、基礎的な知識を説明できるようにする。						
授業の方法	テキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とするが、理解を深めるため、グループワークやディスカッションを取り入れる。毎回書き込み式の資料を活用し、授業終了後にリアクションの入力、授業の振り返りと知識定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02	障害者総合支援法と介護実践に関連する諸制度について説明することができる。					
	L03						
	L04	介護福祉士としての役割を念頭に各種制度を活用できる。					
課題に対する フィードバック	リアクションペーパーにて理解度等を測定、記載された質問事項には、翌週回答する。						
教科書／ 参考図書	教科書:『最新・介護福祉士養成講座 第2 巻 社会の理解』中央法規出版 参考書:『福祉小六法』ネルヴァ書房						
履修上の留意点 やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料・板書のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	以下の視点で判断する。履修上の留意点を遵守し、遅刻なく準備を整え授業に臨み、必要なことはノートを取り、学んでいること。周りに迷惑をかけるような態度は、減点対象とする。		30				
レポート／作品							
発表							
小テスト							
試験	選択式、穴埋め、記述、事例問題、文章の正誤を判断する問題等により、知識の確認をする。					70	
その他							
合 計			30			70	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の目標と進め方、成績評価についての説明、諸注意等)。 障害福祉の動向(障害者の現状、支援者の状況、法的定義)
	事前・事後学習	事前:テキスト P198～206 を読んでおく 事後:シラバスを読む
2	授業内容	障害者保健福祉に関連する法律と制度①
	事前・事後学習	事前:テキスト P207～216 を読んでおく 事後:配布資料の復習をし、補足を記入する
3	授業内容	障害者福祉に関連する法律と制度②
	事前・事後学習	事前:テキスト P217～224 を読んでおく 事後:配布資料の復習をし、補足を記入する
4	授業内容	障害者総合支援法①創設の背景及び目的
	事前・事後学習	事前:テキスト P225～228 を読んでおく 事後:配布資料の復習をし、補足を記入する
5	授業内容	障害者総合支援法②行政の役割、自立支援給付と地域生活支援事業、財源
	事前・事後学習	事前:テキスト P228～234 を読んでおく 事後:身近な法人のサービス・事業と照らし合わせる
6	授業内容	障害者総合支援法③利用者負担、区分、サービス、ネットワーク、相談支援
	事前・事後学習	事前:テキスト P235～251 を読んでおく 事後:サービス利用について介護保険制度との違いを確認する(テキストP252)。
7	授業内容	障害者総合支援法④ 障害者総合支援制度にかかわる組織と役割
	事前・事後学習	事前:4回～6回のプリントの確認 事後:サービス利用について説明する
8	授業内容	個人の権利を守る概要① 権利擁護のしくみ、各虐待防止法、個人情報保護
	事前・事後学習	事前:テキストP254～259 を読んでおく 事後:ニュースなどの事件を取り上げ発覚と対応を考察する
9	授業内容	個人の権利を守る概要② 成年後見制度、日常生活自立支援事業
	事前・事後学習	事前:テキスト 259～268 を読んでおく 事後:P269 の課題に取り組む
10	授業内容	個人の権利を守る概要③ 消費者保護に関する制度他
	事前・事後学習	事前:テキストP268～273 を読んでおく 事後:配布プリントの復習と補足の記入
11	授業内容	地域生活を支援する制度や施策の概要①
	事前・事後学習	事前:テキストP301～306 を読んでおく 事後:一般企業における障害者雇用について事例を調べ確認する
12	授業内容	地域生活を支援する制度や施策の概要②
	事前・事後学習	事前:テキストP306～310 を読んでおく 事後:高齢者の住まいについて課題と対応策についてまとめる。
13	授業内容	介護と関連領域との連携に必要な制度①
	事前・事後学習	事前:テキストP301～311 を読んでおく 事後:配布資料の復習をし、補足を記入する
14	授業内容	介護と関連領域との連携に必要な制度②
	事前・事後学習	事前:テキストP273～277 を読んでおく 事後:事例問題をとりて次回持参する
15	授業内容	法制度の復習・まとめ
	事前・事後学習	事前:配布資料を過不足のないよう整理し、見直しておく 事後:試験勉強